



バックナンバー



2023年 vol.105 no.5

運動療法・食事療法のエッセンス

編集幹事：上月正博

さまざまな患者さんが訪れる外来診療において、限られた時間内で運動・食事について細やかな指導をするのは容易ではありません。また、理想論や一般論による指導では生活習慣の改善に取り組めない患者さんも多いです。本特集では、医師が忙しい外来診療のなかでも実践でき、患者さんも日常生活に無理なく取り入れられる、運動療法・食事療法のエッセンスをまとめました。評価や治療の進め方はもちろんのこと、患者さんをやる気にさせる秘訣も多数紹介しており、明日からの診療で実践したくなること請け合いです！



2023年 vol.105 no.4

達人に学ぶ小児の発熱・皮膚疾患

編集幹事：児玉和彦

小児を診る機会はあるものの、成人と異なる見立てや治療に苦手意識をもたれる方も多いかと思います。本特集では、小児診療で最も頻度の高い「発熱」と「皮膚疾患」にフォーカスをしぼって、達人たちから小児診療の極意を解説していただきます。

風邪と簡単に決めつけられない発熱の診かたや、経過観察でよい皮膚症状の見極め方など、保護者へのアドバイスも含めて1冊で小児診療が得意になれる内容となっておりますので、ぜひご確認ください。



2023年 vol.105 no.3

ポストコロナの感染症

編集幹事：岡 秀昭

2019年末から始まった新型コロナウイルスのパンデミックも今後は新たな局面に移っていくことが見込まれます。コロナ禍においては感染者が減った病気もあれば、増えたものもありました。ポストコロナでは新たな感染症診療の心構えが必要になってきます。

この特集ではコロナ禍で増えてきた感染症、減っていたが今後は注意すべき感染症など、これからの重要度が増していくと思われる感染症診療のポイントをまとめております。引き続き必要となるコロナへの対応を含め、しっかり頭に入れて挑みましょう。

2023年 vol.105 no.2

不明熱のカルテ

編集幹事：佐田竜一

2023年 vol.105 no.1

困ったときの2の手, 3の手

今こそ知りたい漢方・鍼灸

編集：榎尾明彦, 寺澤佳洋

2022年 vol.104 no.12

自動車運転支援

超高齢社会における医療介入

編集：吉田 伸, 渡邊 修, 鵜飼万実子

2022年 vol.104 no.11

プライマリ・ケア医が知っておきたい

OTC薬・健康食品のこと

編集：石橋幸滋, 坂口眞弓

2022年 vol.104 no.10

シン・アレルギー診療

プライマリ・ケア領域のアレルギー アップデート

編集：岡田正人

2022年 vol.104 no.9

その健診異常,

精査しなきゃダメですか？

編集：小嶋 一

2022年 vol.104 no.8

どこが変わった？ どこを変えない？

知りたいがわかる 頭痛診療

編集：柴田 靖

2022年 vol.104 no.7

おとなのワクチンUpdate

編集：中山久仁子



プライマリ・ケア医におすすめ



がんばる女性をサポートする
漢方処方プロセス

著：谷川聖明
B5判 228頁 2023年1版
定価：3,960円
本体3,600円＋税10%



とことん極める！
腎盂腎炎

編：長野広之, 徳田嘉仁
B5判 221頁 2022年1版
定価：4,400円
本体4,000円＋税10%



2ページで診療が変わる！
糖尿病・内分泌疾患
ナレッジ100

編著：岩岡秀明
B5判 244頁 2022年1版
定価：4,180円
本体3,800円＋税10%



小児科医・
かかりつけ医に
知ってほしい
発達障害のこと

監修：坂本昌彦
著：関 正樹
A5判 254頁 2022年1版
定価：3,300円
本体3,000円＋税10%

CHIRYO 各種 SNSはこちら



Facebook



Twitter



note



LINE
スタンプ